

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・ <u>その他補助</u>	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	排水設備工事配管延長助成金						
款・項・目	事業費 営業費用 排水設備費						
所属等	下水道部 西部地域下水道事務所 普及推進室 電話025-370-6372						

年度		令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）		令和7年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	1,800		1,556		984	
	決算(千円)	612		1,260		984	
補助率		基準額の4/5		基準額の4/5		基準額の4/5	
目標		5年度屋外配管助成19件/屋内配管助成1件・6年度屋外配管助成16件/屋内配管助成1件 7年度屋外配管助成9件/屋内配管助成1件 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率80%以上						
	達成率50%以上			71.0%	12件	70.0%	7件
	達成率50%未満	30.0%	6件				
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		工事金額等の個人情報保護規定に抵触するので公表出来ません。					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 今後の下水道使用料確保するためにも、補助率は妥当なものと考えている。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 年々、新規の下水道供用開始世帯が減少し、助成対象（処理開始から3年以内に下水道に接続する世帯）が減っているため助成件数の増加はないが、供用開始世帯に接続勧奨を行う際に積極的に制度をPRしていく。			
	① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② <u>継続</u> ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 最終的な目標は水洗化率100%であるが、特に西蒲区・南区で水洗化率が低い状況が続いている。同地区は敷地が広い住宅地区が多く、水洗化率の向上には本事業は必要なものであり、引き続き制度の周知に努め、水洗化率の向上に努めていく。				